

第 2 回 日 本 學 術 會 議 會 員 候 補 者 推 薦

本會は来る 12 月 10 日行はれる第 2 回日本學術會議會員選舉候補者として各位の御投票により下記の方を全國區並に地方區候補者に決定致しました。會員有權者各位は期日に間に合ふよう何卒御支援御投票を賜り度お願い申し上げます。

全 國 區	東京大學教授	工學博士	三 島 德 七 君
	八幡製鐵株式會社 常務取締役技術部長	工 學 士	湯 川 正 夫 君
地 方 區	東京工業大學教授	工學博士	山 田 良 之 助 君
	新大同製鋼株式會社 常 務 取 締 役	工學博士	錦 織 清 治 君
	京都大學工學部長 京都大學教授	工學博士	澤 村 宏 君
	九州大學教授	工學博士	谷 村 熙 君

日 本 鐵 鋼 協 會 會 長 田 中 清 治

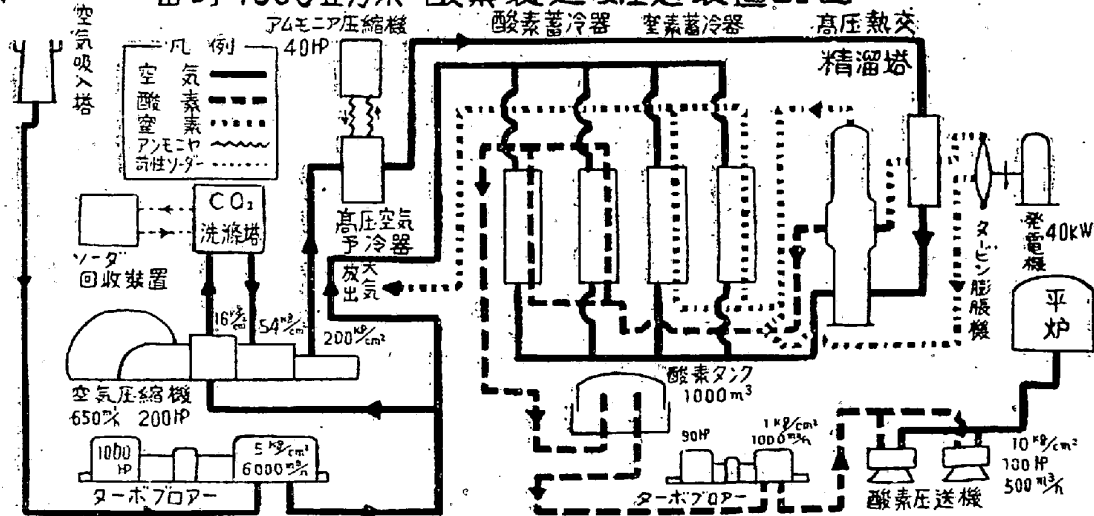
KOBE STEEL

従来より一歩進んだ!!

神鋼の酸素製造装置

弊社の酸素製鋼用に設置し好成績を納めて居ります  
技術と経験の多い弊社の装置の御利用は百年の計の第一歩です

毎時 1000 立方米 酸素製造及圧送装置略図



株式会社 神戸製鋼所

神戸市葦合区脇浜町一丁目

東京支社 東京都千代田区有楽町一丁目 大阪事務所 大阪市東区北浜三丁目

# — 會 告 —

## 第 2 回 日本鐵鋼協會 東海支部金屬材料講習會 日本金屬學會

日 時 昭和 25 年 10 月 21 日(土), 22 日(日), 23 日(月), 午前 9 時~午後 4 時. 3 日間

會 場 1. 10 月 21 日(土) } 2 日間 名古屋市熱田區六野町 (市電高藏或は雁道下車)  
22 日(日) }  
2. 10 月 23 日(月) 名古屋大學工學部講義室  
名古屋市南區龍春 1.  
新大同製鋼株式會社大江工場

### 科目と講師 (一題目一時間半)

#### 第 1 日 10 月 21 日 (土)

- |            |                 |           |
|------------|-----------------|-----------|
| 1. 合金の狀態圖  | 名古屋大學教授工博       | 久 恒 中 陽   |
| 2. 金屬材料試驗法 | 名古屋大學教授工博       | 關 口 春 次 郎 |
| 3. 電子顯微鏡   | 名古屋大學助教授工       | 植 米 一 郎   |
| 4. 電子顯微鏡見學 | 名古屋大學工學部電氣工學實驗室 |           |

#### 第 2 日 10 月 22 日 (日)

- |             |               |           |
|-------------|---------------|-----------|
| 1. 金屬の瓦斯吸收  | 名古屋大學教授理博     | 佐 野 幸 吉   |
| 2. 金屬の電解研磨法 | 中日本重工名古屋製作所工  | 松 居 菊 千 代 |
| 3. 物理冶金測定法  | 名古屋大學助教授工     | 永 井 直 記   |
| 4. 非鐵金屬材料   | 新扶桑金屬名古屋伸銅所工博 | 山 田 史 郎   |

#### 第 3 日 10 月 23 日 (月)

- |            |                 |         |
|------------|-----------------|---------|
| 1. 鐵 鋼 材 料 | 新大同製鋼株式會社星崎工場工  | 淺 田 千 秋 |
| 2. 電 氣 爐   | 新大同製鋼株式會社大江工場長工 | 野 田 浩   |
| 午後電氣爐見學    | 新大同製鋼株式會社大江工場   |         |

參 加 費 一名に就き (3 日間) 一 般 500 圓 會 員 300 圓  
定 員 100 名

申 込 下記宛 10 月 15 日迄に參加費を添えて申込下さい。聽講券御送付します。  
主 催 名古屋市熱田區六野町名古屋大學工學部金屬工學教室內

日本鐵鋼協會 東 海 支 部  
日本金屬學會

## 米 國 非 鐵 工 業 視 察 講 演 會

(入 場 無 料)

題 目 米國及びカナダのアルミニウム及伸銅工業に就いて  
日 時 昭和 25 年 10 月 4 日 (水) 午後二時半  
場 所 名古屋市中區大池町 名古屋商工會議所講堂  
講 師 新扶桑金屬工業株式會社伸銅所

副所長兼製造部長 澤 田 彰 逸 氏

主 催 日本金屬學會 東 海 支 部  
日本鐵鋼協會